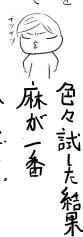
ぐちぐち言うな、愚痴を

こぼす、「愚痴」を広辞苑で

調べてみますと



場しいです 若行私

①(仏)理非の区別のつかないおろかさ。

②言っても仕方のないことを言って嘆くこと。言葉。 我々が普段使う「ぐち」は②の意味です。①は仏教の

「愚痴」の意味が記されています。

根本的な煩悩の一つです。思うようにならないことを

受け入れられない煩悩です。

あるラジオでの人生相談

職場で憧れの先輩と友達になった。ところが、仲良くな ると金を貸してくれを言ってきたり、頼みごとが多くな

2

った。憧れの先輩が変わってしまいどうしたらいいか。

という相談でした。それに対して解答者は、

変わったのは先輩じゃないよ、あなただよ。富士山が遠

くから見ればきれいで、近づくとゴミが落ちているとい

うように、勝手に憧れの先輩のイメージを作って、近づ

たんだよ。

いてみれば違っていたとあなたの認識が変わっ

愚痴の一例です。よくある話で、 必ず私に

もあるややこしい煩悩です。

では 約二五〇〇年前のインド お釈迦様はどのように

して教えを説いておられた

のでしょうか。

これが経典になっていきます。 それぞれ言われたことの相違や勘違いが生じてきたため何度 も会議が行われ、文字化して残していく作業が行われました。 のもので教えを伝えられました。 お釈迦様は、口頭で教えを伝えられました。または、お姿そ お釈迦様が入滅された後に、

なるのです。歌舞伎などの日本の伝統芸能もそれに当てはまり れるのです。それにより、純粋性や聖性が保たれていくように 類にはいります。大切なことや最後の教えは奥義として口伝さ ます。一部の人のみが継承していくのです。 で伝えていくことを重視視する派も現れました。密教はその部 その流れの中で、お釈迦様当時のように師から弟子へと口 頭

難しいのはバランスです。口伝にこだわりすぎると閉鎖 性を

生みだします。社会性や世間体に合わせすぎ

ると俗化していきます。

れています。 ともあれ、 ゆっくりとお経を読んでみませ お経には お釈迦様 \mathcal{O} 口伝ん が 説 カン



います。

近な仏教用

語を紹介して

んか?